

公益社団法人
氏家法人会さくら支部
地域貢献活動講演会

入場
無料

どなたでも
参加できます

2018年

2月9日 金

午後3時～

(受付は午後2時30分から)

第1部

税務研修会

午後3時～

税制改正について

氏家税務署法人課税部門
統括国税調査官

講師

北村 豊 氏

第2部

一般研修

午後4時～

チャレンジすることで
越えられる

～多くの出会いと支えの中で～

講師

プロゴルファー

小山田 雅人 氏

会場

ホテル清水荘

さくら市氏家2433

お問い合わせ

TEL.028-682-2019

公益社団法人 氏家法人会さくら支部
(氏家商工会内)

チャレンジ することで 越えられる

～多くの出会いと支えの中で～



こやまだ まさと

小山田 雅人 氏 プロフィール

1967年栃木県生まれ。プロゴルファー(日本プロゴルフ協会ティーチングプロB級)
2歳の時に実家が営む精肉店の機械に右手が巻き込まれる事故に遭い手首より先を失う。
しかし幼い頃よりスポーツが好きで野球、サッカー、陸上と何にでも挑戦。
小学校、中学校時代には野球部に入部、中学校ではピッチャーとして県大会準優勝となる。
34歳の時より一般アマチュアの大会に参戦。栃木県アマチュア選手権、
栃木県知事盃ゴルフ競技では常時決勝大会に進出し、2009年栃木県アマチュア選手権2位、
2011年栃木県知事盃ゴルフ競技4位となる。
日本で行われる障害者ゴルフ大会では数多くの優勝を記録し、
2005、2006、2007、2013、2014、2015、2016年には障害者ゴルフ世界大会に
日本代表として出場。上腕切断部門(2005、2006、2013、2014、2015、2016年)優勝、
2005年には総合順位3位となり過去日本人最高位を記録。
国内外を問わず多数の障害者ゴルフ協会に加盟している。
また、2006、2007年には栃木県民ゴルファーの1人に贈られる
栃木県スポーツ顕彰(ゴルフ部門)を受賞。
そんなゴルフとの出会いの中で、3つの病気が発症してしまう。
23歳の時にはゴルフに重要な腰の病気である脊椎分離すべり症が発症。
38歳の時は悪性脳腫瘍(グリオーマ)が発見され切除手術を受ける。
そして46歳で念願のプロゴルファーとなったが、同じ年に急性心筋梗塞が発症し
病院に緊急搬送される。その病気は全てが完治していないため、
手の障害に加え幾つもの病気と闘いながらゴルフを続けている。
現在は、日本プロゴルフ協会認定ティーチングプロ及び
NPO障害者ゴルフ協会理事を勤めながら、ゴルフをパラリンピックに認定してもらうための
活動とプロゴルファーとして障害者ゴルファーの目標となるために日々練習を行っている。

【メディア出演】

【テレビ】

- ◆日本テレビ『真相報道バンキシャ!』(2006年) ◆テレビ東京『HOPE for tomorrow』(2015年)
- ◆NHK『アスリートの魂』(2015年6回放送) ◆TOKYO MX『TOKYO NEW HEROES』(2015年)
- ◆TBS『アスリート夢対談』(2016年)

【雑誌】

- ◆『週刊パーゴルフ』「小山田雅人のいろんなカラダいろんなスイング」(2015年連載)
- ◆「SPRIDO(スプライド)」(2016年)
- ◆「パラスポーツマガジン」(2017年) その他、新聞、雑誌、ラジオに多数掲載及び出演。